（様式７）

第　　号
年　　月　　日

住　　所
商号又は名称
代表者氏名　　様

鈴鹿市長

総合評価落札方式(技術提案型)に係る技術提案採否通知書

鈴鹿市総合評価落札方式試行要領に基づき、下記案件の技術提案の採否について審査しましたので、下記のとおり通知します。
なお、当該技術資料の内容については下記によりヒアリングを行いますので、ご出席下さい。

記

１．工事番号　　平成　　年度(　　)第　　号
２．工事名
３．採否結果

評価項目		採・否	備考
技術提案			

凡例　　採用：○、保留：△、否採用：×、提案無し：－

４．注意事項

（様式８）

自社施工、建設キャリアアップシステム、地元業者施工率、建設発生土処分場等に係る履行確定通知書

鈴 技 第　　号
令 和　　年　　月

様

鈴鹿市長　　印

自社施工、建設キャリアアップシステム、地元業者施工率について自己申告された事項及び再生資源利用について技術提案された事項の履行について，下記のとおり確定しましたので通知します。

記

１．工事番号及び工事名
令和　　年度（　　）第　　号

２．工事場所　　鈴鹿市

３．工　　期　着手　　年　　月　　日
完成　　年　　月　　日

４．履行状況
(1)自社施工（元請施工）　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(2)自社施工（施工班体制）　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(3)自社施工（使用機械）　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(4)建設キャリアアップシステム　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(5)地元業者施工率　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(6)建設発生土処分場　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－
(7)その他の減点事項　　－－－－－－－－－－－－－－－－－－

５．履行確認結果

（様式9）

年　　月　　日

参 加 資 格 喪 失 届

（宛先）　鈴鹿市長

住　　所
商号又は名称
代表者氏名

今回，下記工事についての参加資格を喪失したので届け出ます。

記

工事番号　　年度　（　　）　第　　号
工事（業務）名
工事箇所　鈴鹿市
入札日時　　年　　月　　日　　時　　分

事由
1　参加申請後の配置予定技術者の配置不能による。 ア　他工事落札による ・発注機関　： ・工 事 名　： イ　入院・死亡等 2　その他

※事由発生後速やかに一報を発注機関に入れるとともに本様式を提出すること。
※事由に応じ具体的な理由を記入すること。
※事由に応じ必要となる書類を添付すること。
※不正又は不誠実な行為等が確認された場合は処分の対象となることがあります。

（様式10）

専任の担当技術者届出書

工事の専任の担当技術者の氏名等を下記のとおり届け出ます。

１　工事番号　　年度（　　）第　　号

２　工　事　名

３　工期　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

記

区　　分	氏　　名	資格又は経験年数

（注）・専任の担当技術者は、鈴鹿市最低制限価格の設定及び低入札価格調査基準に関する要綱（以下、要綱という。）第12条の要件を満たす者であること。

・主任（監理）技術者と現場代理人を兼務予定であった場合、上表に改めて要綱第11条の要件を満たす配置予定技術者（現場代理人及び主任（監理）技術者）の氏名を記載すること。

・専任の担当技術者及び変更があった配置予定技術者の資格及び常勤雇用に関する書類を添付すること。

・「主任技術者及び現場代理人等通知書」にも専任の担当技術者の氏名を記入すること。

年　　月　　日

（宛先）　鈴鹿市長

住　　所
受注者　商号又は名称
氏　　名

総合評価落札方式に係る建設工事請負契約書の特約事項

（総則）

第1条　この総合評価落札方式に係る建設工事請負契約書の特約事項（以下、「特約事項」という。）は、総合評価落札方式に伴う事項を定めるものとし、発注者及び受注者は、特約事項を締結の建設工事請負契約書の条項に附加して履行しなければならない。

（特記仕様）

第2条　発注者及び受注者は、受注者が入札書と同時に提出した評価項目算定申告書に記載された内容（建設発生土処分場に係る技術提案を含む）を特記仕様とし、別紙「総合評価落札方式による申告事項に係る特記仕様書」として契約図書に添付する。また、受注者から、建設発生土処分場を除く技術提案があった場合は、受注者が入札書と同時に提出した技術提案書に記載された内容のうち、発注者が採用と決定した内容を特記仕様とし、別紙「総合評価落札方式による技術提案に係る特記仕様書」として契約図書に添付する。

（履行義務）

第3条　受注者は、前条に規定する別紙「総合評価落札方式による申告事項に係る特記仕様書」に記載された事項（以下、「申告事項等」という。）及び別紙「総合評価落札方式による技術提案に係る特記仕様書」に記載された事項（以下、「技術提案事項」という。）について、履行しなければならない。

２　前項に基づく履行及びその確認等に係る資料の作成等に係る費用は、受注者の負担とする。

３　発注者及び受注者は、技術提案事項については、別紙「総合評価落札方式に伴う技術提案の取扱い」のとおり扱うものとする。

（履行確認）

第4条　発注者は、当該工事の監督・検査にあたり、受注者からの申告事項等の内容を満たしていることを確認することとし、受注者は、発注者に求められた場合は必要な資料を作成し、発注者に提出しなければならない。

（申告事項等の不履行）

第5条　発注者は、前条に基づき履行確認を行った結果、申告事項等の内容を受注者の責めにより満たすことができないと判断した場合は、その該当する評価項目を不履行とする。

２　前項により、申告事項等の不履行があった場合は、当該工事の完成認定日の翌日から翌年度末までの間に、鈴鹿市が入札の公告を行うすべての総合評価落札方式において、5点を総合評価点の合計から減点するものとする。なお、受注者が入札書と同時に提出した評価項目算定申告書に技術提案として記載された評価項目に関する不履行については、10 点を総合評価点の合計から減点するものとする。

（配置する技術者）

第6条　受注者は、配置予定技術者として入札参加資格確認申請書及び評価項目算定申告書に記載した者を、契約後、当該工事の主任（監理）技術者及び現場代理人へ記載したとおりに配置しなければならない。

２　前項に基づき配置した主任（監理）技術者及び現場代理人（以下、「配置技術者等」という。）の途中交代は原則認めない。 ただし、配置技術者等の死亡、傷病、被災、出産、育児、介護又は退職等の真にやむを得ない場合を除く。

３　配置技術者等の交代がある場合は、交代後に交代前の配置技術者等と同等以上の技術能力（評価項目算定資料申告書で評価した入札時の評価項目による評価点数以上、以下同じ。）を有する者が配置されていなければならない。

４　受注者は、第2項ただし書きに基づき配置技術者等を変更しようとする場合は、交代後の主任（監理）技術者又は現場代理人が、交代前の配置技術者等と同等以上の技術能力を有することを証明する資料を発注者に提出し、承諾を得るものとする。

５　変更後の主任（監理）技術者又は現場代理人が、第2項に規定する交代前の配置技術者等と同等以上の技術能力を有することが認められない場合は、評価項目を不履行とし、当該工事の完成認定日の翌日から翌年度末までの間に、鈴鹿市が公告を行うすべての総合評価落札方式の入札において、5点を総合評価点の合計から減点するものとする。

（その他）

第7条　この特約事項に定めのない事項は、必要に応じて発注者と受注者が協議して定めるものとする。

特約事項・別紙　　（様式－特約2）特記仕様・特殊工種なし

総合評価落札方式による申告事項に係る特記仕様書

受注者が入札書と同時に提出した評価項目算定申告書に記載された内容について、下記のとおり当該建設工事に係る特記仕様とする。

記

【自社施工】

【元請施工】 当該工事の施工について	
【施工班体制】 当該工事の施工班体制について	

特記事項がある場合、以下の作業員のうち概ね2名以上が従事する。

	氏名	生年月日	3か月以上の常勤雇用
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【使用機械】 当該工事の施工に使用する建設機械について	

特記事項がある場合、以下の建設機械を使用する。

	建設機械の種類	メーカー名	形式、型番等	所有又はリース
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

【地元業者施工率】

工事費内訳書に計上された金額のうち、入札者が申告した、市内本店業者(元請及び1次下請)にて施工する予定の部分に対応する金額の割合について	

技術提案【建設発生土処分場】

自主的な建設発生土の処分場の確保	

特記事項がある場合、以下の土地を処分地とする。

搬出先土地地番 （〇〇町〇〇番地　等）

総合評価落札方式による申告事項に係る特記仕様書

受注者が入札書と同時に提出した評価項目算定申告書に記載された内容について、下記のとおり当該建設工事に係る特記仕様とする。

記

【自社施工】

【元請施工】 当該工事の施工について	
【施工班体制】 当該工事の施工班体制について	

特記事項がある場合、以下の作業員のうち概ね2名以上が従事する。

	氏名	生年月日	3か月以上の常勤雇用
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【使用機械】 当該工事の施工に使用する建設機械について	

特記事項がある場合、以下の建設機械を使用する。

	建設機械の種類	メーカー名	形式、型番等	所有又はリース
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

【地元業者施工率】

工事費内訳書に計上された金額のうち、入札者が申告した、市内本店業者(元請及び1次下請)にて施工する予定の部分に対応する金額の割合について	

技術提案【建設発生土処分場】

自主的な建設発生土の処分場の確保	

特記事項がある場合、以下の土地を処分地とする。

搬出先土地地番 （〇〇町〇〇番地　等）

総合評価落札方式による技術提案に係る特記仕様書

受注者が入札書と同時に提出した技術提案書に記載された内容のうち、発注者が当該建設工事を施工するために採用すると判断した内容について、下記のとおり当該建設工事に係る特記仕様とする。

記

提案項目	
課題（テーマ）	

提案内容

総合評価落札方式に伴う技術提案の取扱い

この契約図書に添付されている別紙「総合評価落札方式による技術提案に係る特記仕様書」（以下、「技術提案特記仕様書」という。）に記載された受注者が提案した技術提案は、下記のように取り扱うものとする。

記

(技術提案の履行義務)

1. 技術提案特記仕様書に記載されている内容は、企業の技術力を評定し、その結果を落札者選定に用いたことから、受注者は履行する義務を負う。

提案内容は入札手続中に確認されているものの、その履行の確認方法や確認時期について、受注者と発注者は協議のもと、「総合評価落札方式技術提案履行確認協議書」（様式－Ａ）を契約締結後１４日以内に作成するものとする。受注者は同協議書(様式－Ａ)に基づき、技術提案を履行するものとする。

(特に履行確認が困難なものについては、受発注者双方が注意して確認方法を協議して下さい。)

なお、協議書(様式－Ａ)は、受注者が２部作成し、協議の証として双方が１部ずつ保管するものとする。

2. 受注者から提出された技術提案書において、技術提案内容が否採用となった部分について、受注者は標準案により施工及び管理を行うこととする。

標準案とは、この契約図書の「工事仕様書」等を指す。

3. 技術提案が、受注者の責に帰することのできない事由により、一部又は全部が履行不能となる場合、その「履行不能となる技術提案」、「その理由」及び「工事完成までのその提案の取扱い」を記載した「総合評価落札方式技術提案履行不能協議書」（様式－Ｅ）を作成し、受注者はその協議書に基づき履行するものとする。

なお、この協議書(様式－Ｅ)は、受注者が２部作成し、協議の証として双方が１部ずつ保管するものとする。この協議書(様式－Ｅ)は、技術提案の一部又は全部が履行不能となることがわかった時点で速やかに作成するものとする。

(履行確認)

4. 技術提案特記仕様書に記載されている提案の履行確認については、実施記録及び記録写真等による実施報告書により履行確認を行うことを原則とする。

履行確認は、「総合評価落札方式技術提案履行確認協議書」（様式－Ａ)に基づき、監督員が確認を行うとともに、検査時に検査員が確認を行い、履行・不履行を確定する。

１)施工中の履行確認

「総合評価落札方式技術提案履行確認協議書」（様式－Ａ)により、施工中に現場立会い等による確認が必要な技術提案について履行確認を求める場合、受注者は「総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)」（様式－Ｂ)を２部提出するものとする。

監督員は「総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)」（様式－Ｂ)を受理後７日以内に履行確認を行うものとする。その結果をもとに、監督員と受注者の現場代理人が署名、押印し、双方が１部ずつ保管するものとする。

２)完成時の履行確認

上記１)施工中の履行確認を行わずに完成に至った未確認の履行項目について、受注者は完成報告書提出時に技術提案の履行が確認できる資料とともに「総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)」（様式－Ｂ)を２部提出し、発注者の確認を受けた後、双方が１部ずつ保管するものとする。

３)検査時の履行確認

完成検査において、検査員、監督員及び受注者の現場代理人が立会いのもと、施工中に交わされた「総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)」（様式－Ｂ)、実施報告書(実施記録及び記録写真等)及び現地確認により履行確認を行う。

その結果をもとに、発注者は「総合評価落札方式技術提案履行確認書(完成時)」（様式－Ｃ)を２部作成し、検査員、監督員及び現場代理人が署名し、双方が１部ずつ保管するものとする。

その確認書をもとに、発注者は「総合評価落札方式技術提案履行確定通知書」（様式－Ｄ)を作成し、工事成績通知と併せて受注者に送付する。

(技術提案の不履行)

5. 発注者は、前条に基づき履行確認を行った結果、申告事項等の内容を受注者の責めにより満たすことができないと判断した場合は、その該当する評価項目を不履行とする。

技術提案の不履行があった場合は、当該工事の完成認定日の翌日から翌年度末までの間に、鈴鹿市が入札の公告を行うすべての総合評価落札方式において、10点を総合評価点の合計から減点するものとする。

(工事成績評定への取扱い)

6. 技術提案については、工事成績評定の対象としない。

様式－Ａ

総合評価落札方式技術提案履行確認協議書

令和　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者　氏名又は商号
代表者

（※署名又は記名押

総合評価に係る技術提案の履行確認について、下記のとおり確認を受けたいので協議します。

記

技術提案内容（詳細な施工方法等）	確認予定時期	確 認 方 法	確　　認　　日
(1)工程管理			
(2)品質管理			
(3)周辺環境			
(4)施工上の課題			
(5)特記課題			

※確認日については、履行確認書が取り交わされた時点で、発注者及び受注者の各担当員が記載するものとする。

上記について承認する。
令和　　年　　月　　日

監督員

様式－Ｂ（施工時）

第　　回

総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)

令和　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
代表者

(※署名又は記名押

総合評価落札方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認願います。

記

１．工事番号及び工事名
令和　　年度　　第　　－　　号

２．履行確認内容

(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(4)施工上の課題 －－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(6)別添資料 －－－－－－－－－－－－

３．履行確認

(1)確認日　　令和　　年　　月　　日

(2)発注者
鈴鹿市　　監督員

監督員

(3)受注者　　現場代理人

※監督員、現場代理人の氏名は自筆による

様式－Ｃ（検査時）

総合評価落札方式技術提案履行確認書(検査時)

総合評価落札方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認します。

記

１．工事番号及び工事名
　　令和　　年度　　第　　－　　号

２．工事場所　　鈴鹿市　　地内

３．工　　期　　着手　　令和　　年　　月　　日
　　完成　　令和　　年　　月　　日

４．請負代金額

円

５．履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】
(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行
(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行
(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行
(4)施工上の課題 －－－－－－－－－－　履行　、　不履行
(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

６．履行確認
(1)確認日　　令和　　年　　月　　日
(2)発注者
　　鈴鹿市　△△課　　監督員
　　検査員

(3)受注者　　住所又は所在地　　市　　町　　番地
　　氏名又は商号
　　現場代理人

※監督員、検査員、現場代理人の氏名は自筆による

様式－Ｄ

総合評価落札方式技術提案履行確定通知書

第　　号
令和　　年　　月　　日

様

鈴鹿市長　　印

総合評価落札方式の技術提案に伴う履行について，下記のとおり確定しましたので通知しま

記

１．工事番号及び工事名
令和　　年度　　第　　号

２．工事場所　　鈴鹿市　　地内

３．工　　期　　着手　　年　　月　　日
完成　　年　　月　　日

４．履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】
(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(4)施工上の課題 －－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行

５．履行確認確定
【履行】
上記工事について，総合評価落札方式の技術提案は履行されました。
【不履行】
上記工事について，総合評価落札方式の技術提案は履行されませんでした。
つきましては，工事完成認定日翌日（令和　　年　　月　　日）から令和　　年３月３１日の間に入札公告する工事のうち総合評価落札方式を導入する工事については，１０点を減点します。
また，鈴鹿市が発注する他の工事の総合評価落札方式技術提案履行確定通知書で減点の通知があり、減点される期間が重複する場合は，その減点は累積します。

様式－Ｅ

総合評価落札方式技術提案履行不能協議書

令和　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者　氏名又は商号
代表者

（※署名又は記名押印）

下記技術提案について、履行できないため協議します。

記

１．工事番号及び工事名
第　　号

２．履行不能技術提案

技術提案内容	履行不能の部分

３．履行不能理由

４．工事完成までの取り扱い

受注者提案	
発注者指示	
上記のとおり　□　指示　□　承諾　する。 令和　　年　　月　　日　　監督員	
確認日	

記入例

様式－Ａ

総合評価落札方式技術提案履行確認協議書

令和　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者　氏名又は商号
代表者

（※署名又は記名押

総合評価に係る技術提案の履行確認について、下記のとおり確認を受けたいので協議します。

記

技術提案内容(詳細な施工方法等)	確認予定時期	確 認 方 法	確　　認　　日
(1)工程管理 　○○工の期間を○○日間とします。(添付工程表参考)	○○工の着手時 ○○工の完成時	監督員による立会いによる確認(確認時に確認状況[立会い状況]の写真撮影)	○月○日第○回確認書 ○月○日第○回確認書
(2)品質管理 ○○工の出来高管理基準を以下とする。 高さ　＝　±○○cm以下 幅　　＝　±○○cm以下 延長　＝　±○○cm以下	完成時	出来高管理資料及び現地調査で確認	○月○日第○回確認書
(3)周辺環境 濁水対策として，○○を実施します。(添付対策工法図参考) 地元対策は，○回／月に○○地区役員と協議し，地元理解を得ます。	濁水対策 　対策施設完成時 　工事期間中随時 　対策施設撤去時 地元対策 　工事完成時 　工事期間中随時	濁水対策 　監督員による立会いよる確認(確認時に確認状況[立会い状況]の写真撮影) 地元対策 　地元役員協議の議事録及び提出資料	濁水対策 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書 地元対策 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書
(4)施工上の課題 　緊急時の対応として，○○工を行うとともに，○○対策マニュアルを作成し現場事務所と本社及び営業所に工事期間中備え付けます。	○○工 ○○工の着手時 ○○工の完成時 工事期間中随時 マニュアル 　工事着手時 　工事完成時	○○工 　監督員による立会いよる確認(確認時に確認状況[立会い状況]の写真撮影) マニュアル 　マニュアルの提出 　現場事務所等への備付け状況の写真	○○工 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書 マニュアル 　○月○日第○回確認書 　○月○日第○回確認書
(5)特記課題			

※確認日については、履行確認書が取り交わされた時点で、発注者及び受注者の各担当員が記載するものとする。

上記について承認する。

令和○○年○○月○○日

監督員　　○○　○○

記入例

様式－Ｂ（施工時）

第〇〇回

総合評価落札方式技術提案履行確認書(施工時)

令和　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
代表者

（※署名又は記名押

総合評価落札方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認願います。

記

１．工事番号及び工事名
令和〇〇年度　〇〇〇〇〇〇　第〇〇〇〇－〇〇号
〇〇〇〇〇〇線
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事

２．履行確認内容

~~(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行~~

~~(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行~~

~~(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行~~

(4)施工上の課題 －－－－－－－－－　履行　、　不履行

~~(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行~~

(6)別添資料 －－－－－－－－－－－－－立会い状況写真、立会記録

３．履行確認

(1)確認日　　令和〇〇年〇〇月〇〇日

(2)発注者
鈴鹿市　　〇〇監督員　　〇〇　〇〇

〇〇監督員　　〇〇　〇〇

(3)受注者　　現場代理人　　〇〇　〇〇

※監督員、現場代理人の氏名は自筆による

記入例

様式－Ｃ（検査時）

総合評価落札方式技術提案履行確認書(検査時)

総合評価落札方式の技術提案の履行について、下記のとおり確認します。

記

１．工事番号及び工事名

令和○○年度　○○○○○○　第○○○○－○○号

○○○○○○○線

○○○○○○○○○工事

２．工事場所　　鈴鹿市　○○○町　地内

３．工　　期　　着手　　令和○○年○○月○○日

完成　令和○○年○○月○○日

４．請負代金額

○○，○○○，○○○円

５．履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】

(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(4)施工上の課題 －－－－－－－－－－　履行　、　不履行

(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－　履行　、　不履行

６．履行確認

(1)確認日　　令和○○年○○月○○日

(2)発注者

鈴鹿市　△△課　　監督員

検査員

(3)受注者　　住所又は所在地　　○○市　○○町　○○＊＊　番地

氏名又は商号　　○○○○株式会社

現場代理人　　○○　○○

※監督員、検査員、現場代理人の氏名は自筆による

記入例

様式－Ｄ

総合評価落札方式技術提案履行確定通知書

○○　第 ○○ 号
令和○○年○○月○○日

○○○○株式会社　　様

鈴鹿市長　　印

総合評価落札方式の技術提案に伴う履行について，下記のとおり確定しましたので通知しま

記

１．工事番号及び工事名
令和○○年度　○○○○○○　第 ○○○○―○○ 号
○○○○○○線
○○○○○○○○○○工事

２．工事場所　　鈴鹿市　○○○町　地内

３．工　　期　　着手　　令和○○年○○月○○日
完成　　令和○○年○○月○○日

４．履行状況【契約内容により履行確認項目は修正する】
(1)工程管理 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(2)品質管理 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(3)周辺環境 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(4)施工上の課題 －－－－－－－－－－　履行　，　不履行
(5)特記課題 －－－－－－－－－－－－　履行　，　不履行

５．履行確認確定
【履行】
上記工事について，総合評価落札方式の技術提案は履行されました。
【不履行】
上記工事について，総合評価落札方式の技術提案は履行されませんでした。
つきましては，工事完成認定日翌日（令和　　年　　月　　日）から令和　　年３月３１日の間に入札公告する工事のうち総合評価落札方式を導入する工事については，１０点を減点します。
また，鈴鹿市が発注する他の工事の総合評価落札方式技術提案履行確定通知書で減点の通知があり、減点される期間が重複する場合は，その減点は累積します。

記入例

様式－E

総合評価落札方式技術提案履行不能協議書

令和○○年○○月○○日

（宛先）鈴鹿市長

住所又は所在地
受注者 氏名又は商号
代表者

（※署名又は記名押印）

下記技術提案について、履行できないため協議します。

記

１．工事番号及び工事名

令和○○年度　○○○○○○　第 ○○○○―○○ 号
○○○○○○線
○○○○○○○○○○工事

２．履行不能技術提案

技術提案内容	履行不能の部分
周辺環境 濁水対策として、○○を実施します。 （添付対策工法図参考）	○○の濁水対策の内○○部分が履行不能部分

３．履行不能理由

○○が○○の豪雨で地形が変化し提案した工法が出来なくなった。

４．工事完成までの取り扱い

受注者提案	**当初提案した濁水対策の変更として。○○を○○に設置し，濁水をおさえるとともに○○の対策を行い，当初提案した濁水対策の効果を確保できるようにします。 確認予定時期は，対策施設完成時，工事期間中随時，対策施設撤去時とします。 確認方法は，監督員による立会いよる確認(確認時に確認状況[立会い状況]の写真撮影)とします。**
発注者指示	
上記のとおり　□　指示　□　承諾　する。 令和　　年　　月　　日　　監督員	
確認日	対策施設完成時　　○月○日第○回確認書 工事期間中随時　　○月○日第○回確認書 対策施設撤去時　　○月○日第○回確認書